

【様式 2】

平成 1 3 年度 授業 実践 結果

学校名：伊自良北小学校

授業者等	授業日	平成 1 4 年 2 月 2 6 日	学年	6 年
	授業者	中 島 郁 雄	教科	学 活
	校 種	小	単 元	中学校へ向けて
	ねらい	中学生とTV会議システムを使って交流することによって、中学校生活についての自分達の不安や課題を解決し、中学生になる希望と心構えをもつことができる。		
授業の流れ	<p>1 TV会議システムを中学校と接続する。 あらかじめIPアドレスを登録しておく。 児童の席を決め、カメラアングルのポジションをプログラムしておく。 (今回は4グループ設定) 質問ごとにカメラを移動させる。</p> <p>2 中学生との質疑応答。 《授業》 ・1日何時間授業なのですか。 ・テストはどのくらいありますか。また、いつごろありますか。 ・予習、復習は毎日やるのですか。みなさん、やっていますか。 《部活動》 ・部活の種類はどうなりましたか。 ・部活のある日は決まっているのですか。 ・練習時間はどのくらいですか。 ・朝練のやり方について、くわしく教えてほしい。 ・部活動は大変ですか。 《生徒会・行事など》 ・どんな委員会活動があるのですか。 ・どんな行事が行われていますか。(伝統行事) また、いつごろありますか。 ・生徒会の来年の目標は決まっていますか。 《その他》 ・勉強と部活動を両立させるのは大変ですか。 ・休み時間には何をしていますか。 ・小学校と比べて何が大変ですか。また、何が楽しいですか。</p> <p>3 まとめを話す。 ・部活のことが詳しくわかって良かった。 ・中学校の厳しさがわかった。</p>			
	考察	<p>事前にカメラポジションを設定することで、質問者をすぐに映し出すことができ、スムーズに行えた。 予想以上に接続状況が良く、画像も鮮明で快適な状況でシステムを利用できた。 カメラは良いが、音声聞き取りにくい面があった。マイクやスピーカーなど周辺機器の改善が必要であると感じた。</p>		

IT活用が分かるように記述願います。